

# 印刷新報

THE IN SATSU SHIMPO

(木曜日発行)

第4485号

(昭和33年11月11日 第三種郵便物認可)

6月26日 木曜日  
平成26年(2014年)

発行所 (株)印刷出版研究所  
〒102-0011 東京都千代田区麹町5-30(麹町ビル基部3F)(555)7225  
FAX: 東京03(555)7229・大阪06(6553)4944  
〒530-0044 大阪市北区天王寺3-1-4(代官山交差点西側)(555)1555  
年賃貸料金18,500円(税込)(借替料金00120-4-4793番)

## COMEX・グリーンコンバーティングセミナー

世界の軟包装業界をリードするCOMEXグループは6月11日、代理店である日本エス・アンド・エイチ(浅野昌輝社長)とともに、グリーンコンバーティングをテーマに大手町ファーストスクエアカンファレンスでセミナーを開催した。軟包装印刷に一石を投じると注目されるEBオフセット印刷、話題の水性フレキソ印刷、軟包装用水性インキなどがテーマ。セミナーには予定入数を上回る約100名が参加、関心の高さをうかがわせた。そのセミナーの模様を2回にわたって報告する。

## 軟包装印刷に革命的な技術

### EBオフセット印刷解説

告 報 ①

午前の部では「COM EXI・CI-8」による共通圧縮型T/C塑形輪の軟包装EB印刷の利点について、インキ、製版などの説明も交えて解説された。

最初の講演では「パッケージの現状と傾向」と題して、講師のCOME XIグループ専務取締役 M. Salva氏が次の10のポイントを挙げた。

①品質

②安全性

③独占性・新商品・機能・フォーマット

④ソーシャルネットワ

ークとの連携

⑤カスタマイズ

⑥成長性・コスト・競争性

⑦ブランドオーナーの意向

⑨Full Sustainability

⑩技術の進展と「ストリーム」

⑪基のフレキシブルEB印刷のロールの交換は約20分と短く、生産性が高い」と解説。

コートを施せば、ラミネートの工程も不要であり、また、ジョブチェンジの際のロールの交換は

約20分と短く、生産性が高い」と解説。

再現性については「ワ

ークのオフセットユニット

十一基のフレキシブルEB印

刷機で構成されている

ニットで構成されている

ので4色、7色の組み合

わせで特色インキを使わ

ずに色彩を再現する」と

述べ、最後に環境面で

るかについて「オフセッ

ト印刷はハイクオリティ

であり、また、製版コス

トが1000回幅のPS

版で2千円から3千円程

度と競争性が高く、ショ

のため強力な熱源も必要

が少なく、EB乾燥

頻度が少なく、EB乾燥

が容易である」と紹介し

た。

またEBインキの特長

を次のように紹介した。

・低温で速く乾燥する

・発熱が少なく、すぐに

後加工ができる

・グラビアインキより低

・コスト

・摩擦、溶剤に対する耐

性が強い

・酸素硬化阻害が少ない

・マイグレーション(包

材の化学物質が内容物に

移行する現象)が少ない

・最後に注意点として、

「EBは強力なので機材

の材質によつてはダメ

ジを負うことがあり、ま

た、インラインでのコロ

ナ処理が必要になる」と

「照射部の酸素濃度が高

くならないようメンテナ

ンスする必要がある」を

挙げた。

EB照射装置について

が容易である」と紹介し

た。

Bなら1ラインで可能

だ」と述べた。

さらに、「誤解されてい

るようだが、EBの管理

に資格は必要なく、労基

署への書類の届け出だけ

で導入できる」と指摘

た。

オフセット製版につい

ては日本アグフア・ゲバ

ルトの上田正生グラフィ

ックシステム事業部技術

本部長が講演。

CI-8で使用されるC

T/P製版の特長につい

て「出力スピードが速く

（50版／時）、製版前に

プレート出力の状態を確

認できる（納品データの

確認、修正が可能）」「作

業自体に難しい技術を必

要としないので、オペレ

ータの育成にかかる時間

が少なく、製版の内製化

が容易である」と紹介し

た。